

知ろう！備えよう！右京ぐるみで地震対策

令和5年3月に京都市の地震被害想定が見直され、右京区では、京丹波町から右京区まで走る「殿田・神吉・越畑断層」を震源とした場合に、最も大きな被害が発生すると想定されています。

＊京都市全体では、「花折断層」を震源とした場合に、最も大きな被害が発生すると想定されています。

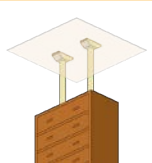


右京区にも断層があり、能登半島地震と同じ最大震度7の直下型の地震が発生する可能性があります。「自分の地域は大丈夫だろう」と油断して備えを怠ってはいけません。



●やって良かった家具の転倒防止

地震で家具が倒れると、下敷きになって怪我をしたり、逃げ道をふさがれてしまう可能性があります。命を守るためにも、家具の配置を工夫したり、金具や突っ張り棒などで対策をしましょう。



●備蓄をしましょう

・最低3日分の水(大人1人1日3リットル×3日=9リットル)、食料、簡易トイレ、その他必要なものを家庭で準備！ご家庭のトイレでも使用できる凝固剤が役立ちます。



備蓄のポイントはこちらを確認！



トイレは断水や配管の損傷で使えない場合があり、七尾市でも非常に困っておられました。支援物資の供給やインフラの復旧が行き届くまで、ご自身で備えておきましょう。

●地域の集合場所を確認しましょう

被害を最小限に抑えるためにはご近所さん同士の協力が不可欠です。揺れが収まった後は「地域の集合場所」に集まりましょう。

＊「地域の集合場所」は自主防災組織、町内会(自治会)ごとに選定しています。

●指定避難所を確認しましょう

避難する場合は、原則、町内会(自治会)でまとまって小学校などに避難してください。また、各避難所の運営は、災害用マンホールトイレやダンボールベッドの設置、衛生管理や炊き出しなど、避難されている方全員の協力が必要不可欠です。



避難所などはこちらを確認！

顔の見えるご近所付き合いがあると、その周辺のエリアの被害が少なくなる傾向があります。日頃から、ご近所さん同士で声を掛け合える関係を築きましょう。



【被災地への息の長い支援をお願いします】

能登半島地震で亡くなられた方々に哀悼の誠をささげるとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。区民の皆様からの温かい善意を、被災地の支援に役立てられるよう、サンサ右京2階地域力推進室に義援金箱を設置しています。

問合せ 地域力推進室 地域防災担当 ☎861-1784

れんげを摘む会2024

無料
申込不要

美しい田園風景が保存されている北嵯峨地域に咲き誇るれんげを摘みながら、ゆったりとした春のひとときを過ごしてみませんか。



日時 4月17日(水) 9時～13時30分
場所 広沢池西側一帯

- ＊小雨決行。雨天の場合は4月19日(金)に延期
- ＊自然条件などにより、れんげが咲きそろわない場合があります。
- ＊滞在時間は最大1時間程度としてください。
- ＊湿田もあるため、長靴や汚れてもよい服装でお越しください。
- ＊会場内でのお食事はご遠慮ください(水分補給は可)。
- ＊会場付近に駐車場はありません。

主なアクセス 市バス11・91・93系統「広沢御所ノ内町」下車 徒歩北へ約500m

主催 右京区民ふれあい事業実行委員会、右京区役所
協力 京都市農業協同組合嵯峨支部、右京警察署、兒神社奉賛会、佛教大学宗教文化ミュージアム

問合せ 地域力推進室 まちづくり推進担当 ☎861-1264
＊開催の有無、中止等のお問合せは、当日8時以降に「京都いつでもコール」まで

京北の桜 パネル展示

無料
申込不要

京北地域の桜の写真を一斉展示。合わせて配布する「SAKURAめぐりマップ」を手に入れて、お気に入りの桜を見に行きませんか。

日時 3月18日(月)～25日(月)
サンサ右京開庁時間内

＊18日は10時から、25日は16時まで

場所 サンサ右京1階区民ロビー

問合せ 京北出張所 庶務担当 ☎852-1811



右京の安心・安全コーナー

右京ジュニア消防団
～ファイヤーウルフ～
新規団員募集中

入会
無料

右京ジュニア消防団は、区内22名の児童が、毎月1回、日曜日に応急手当や消防訓練、防災学習など、防火防災が身につく活動を楽しみながら行っています。

ぜひ、友達を誘って参加してください！



募集 15名程度(先着順)
対象 右京区内の小学校4年生から6年生まで
申込み 4月10日(水)までに問合せへ電話

活動期間 小学校卒業まで
問合せ 右京消防署 総務課 ☎871-0119